

平成27年度 第2回理事会議事録

1 日 時 平成27年7月22日(水)18:30～21:15

2 場 所 (公社)宮城県放射線技師会館

3 出席者

会 長 阿部 養悦

副会長 前谷津文雄、安彦 茂

理 事 長谷川圭三、菱沼 誠、立花 茂

本館 広樹、沼田 仁志、高橋 聖一

白鳥 久也、笠松 信隆、小野 芳文

山田 文夫、齋藤 雅伸、鎌倉 克行、

阿部 久義、山中 一臣、長谷川志賀子

佐々木 正臣、伊藤 道明、榊田 秀晴

小原 崇泰、伊藤 由紀子、小林 新一

監 事 大山 勝彦、佐藤 直

理事の現在数(会長、副会長を含む)24名のうち、

出席理事 23名

欠席理事 1名(小山 洋)

よって理事会は成立した。

第2回理事会開催の辞を前谷津副会長が述べ、議長の阿部会長は、議事録作成者に山中一臣理事、議事録署名人に前谷津副会長、山田文夫理事を指名し議事に入った。

4 議事

(1) 前回議事録の修正及び承認

平成 26 年度第 1 回理事会議事録(案)の内容を高橋 聖一常務理事が述べ、安彦副会長と山田理事より、平成 26 年度決算報告書について、大山幹事より会計監査報告について修正意見がだされた。時間の都合上その他の修正等は理事メールにて行うことで、出席理事全員が了承した。

(2) 前回理事会以降及び今後の行事確認

5月 9日(土) 東北支部学術講演会

5月15日(金) 青葉画像研究会

5月20日(水) スキルアップカンファレンス

5月29日(金) ピンクリボンフェスティバル推進委員会

5月30日(土) 特別講演会

5月30日(土) 第2回(公社)宮城県放射線技師会総会

5月30日(土) 表彰祝賀会

6月 5日(金) 日本診療放射線技師会

「エックス線発見120周年記念式典」

6月 6日(土) 第76回(公社)日本診療放射線技師会
定時総会

6月10日(水) 第2回常務理事会

6月13日(土) フレッシュマンズセミナー

6月13日(土) 新理事研修会

6月13日(土) 東北デジタル医用画像研究会(新潟)

6月18日(水) 第5回宮城医療安全研究会幹事会

6月20日(土) OB部役員会 OB部会館清掃

6月27日(土) 宮城消化管撮影研究会

6月27日(土) 東北循環器撮影研究会(福島)

6月28日(日) 放射線防護セミナー(盛岡)

7月 4日(土) PACSベーシックセミナー(仙台)

7月 4日(土) X線CT認定技師指定講習会(山形)

～5日(日)

7月 8日(水) 第3回常務理事会

7月 8日(水) 診療用放射線関係届出様式の説明会

7月11日(土) 放射線業務管理委員会

7月11日(土) 東北MR撮影技術研究会(青森)

7月15日(水) スキルアップカンファレンス

7月19日(日) ピンクリボンフェスティバル

街頭キャンペーン

7月22日(水) 第2回理事会

7月22日(水) 第31回日本診療放射線技師学術大会
(京都)一般演題締切

7月25日(土) OB部夏季交流会

7月26日(日) 日本診療放射線技師会理事会

7月27日(月) ピンクリボンフェスティバル

仙台推進委員会

8月 1日(土) 第4支部研修会・施設見学会

8月 6日(木) 第4回常務理事会

8月 6日(木) 原子力防災研修

～7日(金)

8月19日(水) 県による当法人への定期立入検査

(3) 審議事項

ア 宮城県法人定期立ち入り検査について

(前谷津副会長)

8月19日、技師会館に於いて、公益法人に移行してから2年間にわたる業務執行や、財務状況について宮城県総務部私学文書課と、宮城県法人担当により聞き取り調査が行われる。事業の実績について事業報告書、領収書等、不備のないように準備する。事業報告書を執行部でチェックし、ひな形を統一して担当者に報告してもらう等、立ち入り検査への対応を資料を提示し、協力をお願いした。

阿部会長：執行部、幹事、会計担当理事で対応する。

長谷川事務局長：経歴書の提出を理事に依頼した。

イ 仙台市との相談等業務契約について

(前谷津副会長)

7月11日に、仙台市相談等業務契約について、放射線業務管理委員会委員、および関係管理士のメンバーで打ち合わせをした。具体的には相談体制の確認、放射線業務管理委員会メーリングリストの作成と運用を確認した。

具体的には、放射線業務管理委員会の尾形委員長、渥美副委員長を中心に委員会内で担当する。また、担当理事は菱沼学術部長とし、仙台市との窓口は小山副会長をお願いした。

委託業務の内容については、X線装置等の届け出等の許認可事項に関連した相談となるが、許認可において施設確認が必要な場合は、今後の相談事業の進捗状況をみて別途すすめる。6月1日開始後、現時点では、3回メール相談がきている。また、実施報告、記録では、定型書式の報告書を作成し、記録する運用にした。尚、安定して執行するには体制の補強が必要で

あり、今後提案していく方向を確認した。

立花総務部長：報酬についてはどのくらいか。

阿部会長：契約については仙台市規定にもとづいて1件あたり11600円、年間50週、1週間に1件を想定している。経緯としては、東北厚生局でおこなっていた、X線機器に関する許認可の事業が仙台市に移行された。仙台市では選任者いないため、本会に相談された。

前谷津副会長：正式名称は、医療法に基づくX線装置に関する相談等業務の委託事業となる。新理事体制となったことから事業執行にあたり確認内容を報告した。

安彦副会長：次回理事会で体制を検討したい。

ウ 各部・委員会の体制について(立花理事総務部長)

各委員会の体制はHPに掲載されているので、各部長は確認して欲しい。

エ 文化の日表彰、候補者の推薦について(立花総務部長)

宮城県から保健衛生功労者の推薦依頼があった。7月3日締切だったため、推薦基準を満たしている三浦康弘氏を常務理事会で推薦した事を報告した。

オ 議事録作成及び運用について(立花総務部長)

- ・議事録作成は、理事の持ち回りとする。
- ・議事録は2週間以内に作成し、議事録署名人に送付する。
- ・議事録署名人は1週間以内に内容等の確認を行い、議事録作成者に返送する。
- ・議事録作成者は、議事録署名人の修正・確認後にグーグルドライブフォルダにアップする。
- ・全理事は、次回理事会前までに議事録に目を通し、修正点等を確認する。
- ・理事会では、前回議事録確認で読上げを行わず、修正点等の確認だけ行う。
- ・議事録の管理は事務局で行うが、保管はグーグルドライブフォルダ上で行う。

審議後、上記議案について採決を行った結果、出席理事全員が賛成し、原案可決した。

カ 今後の行事について(立花理事)

広報部で行っていたグーグルカレンダーの更新作業を、各理事でもカレンダーの更新作業を行えるようにしたいと審議を求めた。

阿部会長：理事会資料をまとめるのが煩雑である。新年度になったので、グーグルドライブ上で理事会資料、事業報告などを運用管理していきたい。

審議後、上記議案について採決を行った結果、出席理事全員が賛成し、原案可決した。

キ 特定費用準備資金等取扱規則について(安彦副会長)

公益法人移行の際に、当法人の遊休財産の経理上の対処として、特定の目的による積立計画で県に申請し執行してきたが、資金が計画の金額に達してきており、遊休財産保有の制限の金額がぎりぎりとなっている。今後新たな資金の積み立て計画が必要となっており、新たな資産取得資金計画と特定費用準備資金等取扱規則案について提案し審議を求めた。

「現在の積立金は約2000万あるが、それは会館の建

て替えや備品等の購入という特定の目的のための積立資金となる。遊休財産保有の制限の金額に近いことから、新たにコピー機、パソコン、線量計等の特定の目的での積立金の金額を計画することで対応する案について提案した。

長谷川理事：特定費用準備資金等と特定資産取得改良資金の違いは何か

安彦副会長：特定資産取得改良資金は、例えば、会館の改築修繕等をいい。目的ごとに分けて積立をしなければならない。

大山幹事：この規則は定款にはいらないので、諸規定の中で適正な項目をいれて運用してもらいたい。諸規定の会計基準の中に、公益認定法の会計基準に則ることが記載されているので、特定費用準備資金等取扱規則も自動的にこの中に含まれる。

安彦副会長：この規定は公益法人の法律のなかで定められており、対応について理事会での承認が必要となる。

山田理事：諸規定として、この特定費用準備資金等取扱規則を整理し運用すべきである。

審議後、上記議案について採決を行った結果、出席理事全員が賛成し、原案可決した。

安彦副会長：具体的な積立金についてはパソコン、コピー機、線量計等について20年を期間として試算算定した計画としたい。次回理事会で審議するので、新たな購入物品など意見をお願いしたい。

ク 放射線機器管理士班によるアンケートの実施について(立花理事)

25年度に施設アンケートを行った。アンケートを検討した結果、今年度は、機器管理士班で自動注入装置の日常点検についてアンケートを行い、その結果を学術大会、管理士学術大会で報告したい。以上の事に審議を求めた。

山田理事：せっかくのアンケートなので、他の項目もいれてもらいたい。

立花総務部長：管理士会で検討し、今回はインジェクターに絞った。次年度以降に他のもの、というようにまとめた。

前谷津副会長：アンケートの送付先についてはどのように考えているか。

立花総務部長：技師会会員がいる施設宛を対象にしている。

審議後、上記議案について採決を行った結果、出席理事全員が賛成し、原案可決した。

ケ 地域イベントでのパネル借用について(本館法人部長)

イベント名：「2015栗原市民祭り」

会場：イオンスーパーセンター栗原志波姫店

日時：平成27年8月29日(土)

主催：栗原市

企画：栗原市より栗原中央病院に対して参加協力の依頼があり、その中で放射線科として「乳がん 検診の普及」にテーマを絞り、パネル展示と解説・説明により啓蒙を図る。

※パネルの展示に際しては【協力:公益社団法人 宮城県放射線技師会】と掲示する。

栗原市民祭りで、宮城県放射線技師会所有のマンモグラフィーに関するパネル一式を貸し出すことについて審議を求めた。

審議後、上記議案について採決を行った結果、出席理事全員が賛成し、原案可決した。なおお説明人員は栗原中央病院の放射線技師で対応する。

コ 日本診療放射線技師会との契約書の取交しについて(長谷川事務局長)

業務拡大にかかわる統一講習会について、本会と日本放射線技師会と契約を結んだことを報告した。

サ 医療画像展について(本館法人部長)

日時:平成27年11月14日(土) 9:00~14:00

会場:仙台市太白区文化センター

地下1階展示ホール

医療画像展9:30~13:30

県民公開講演 11:00~12:00(講演内容は乳がん又は乳がん検診に関連する内容)

6月24日法人部会議にて県民公開講演担当に長谷川志賀子理事、伊藤由紀子理事の就任を確認し講師を選出について、長谷川理事より以下の先生方を候補者として提案された。

・原田乳腺クリニック…原田雄功先生、・泉中央乳腺クリニック…武田元博先生、

・東北大学病院…鈴木明彦先生、・東北公済病院…平川先生又は甘利先生

講師選定にあたっては、関係者の意見を参考に決定したい。

集客を考慮して会場は太白区文化センターとした、日時はレントゲン週間になるべく近い日程に決定した。展示時間は 15 時から別イベントがあるので、13 時 30 分までとした。

県民講演会については長谷川志賀子 伊藤由紀子理事が担当する。

阿部会長: 本会の立場として、検診率を上げたいので、検診を専門にしている先生を人選してもらいたい。

本館法人部長: 法人部で人選し次回理事会で提案する。企画の要員は第 2 支部第 3 支部からの協力をお願いする。

シ 次年度の総会開催日について(立花総務部長)

総会の開催時期について、5月末の土曜日に開催してきたが、総会資料を作成するためには、期間が短すぎる。現状では最終印刷原稿の確認が出来ない。会員に配付されるのが、総会の約10日前になっている。来年度の日本診療放射線技師会の総会は、6月11日(土)に開催されるので、本会の総会を1週間遅らせて、6月4日(土)に開催したいと審議を求めた

伊藤(由)理事: 宮城県の行事を考慮して、マルチモダリティシンポジウムを6月4日に決めた経緯がある。重ならないようにお願いしたい。

立花総務部長: 各部からの年度報告が遅れるため、決算報告も遅れるので、印刷がぎりぎりになってしまう。

安彦副会長: 各部からの領収書を含めた報告が4月の第1週までと確約ができればありがたい。

審議の結果、県に提出する報告書の期限と総会開催の法的告知期間もあるため、6月4日に延期するのは難しいと判断した。その結果、事業年度の報告書などの提出期日を4月8日厳守とし、4月27日の理事会開催で年度事業報告の確認を行い、5月28日に総会を開催する修正意見が提案され、採決の結果、出席理事全員が賛成し、修正可決した。

ス その他

1.ネパール地震に対する募金について(阿部会長)

日放技の臨時理事会で募金活動することが決議されたので、任意で募金の協力をお願いした。

2.レントゲン発見 120 周年記念イベントについて

(阿部会長)

前谷津副会長: 常務理事会でも意見はなかった。

3.会報 84 号発刊遅れについて 沼田広報部長

会報発送が予定より遅れて8月になる、発行月の表記を7月号とするか8月号としたほうがいいのか、また発行部数について審議を求めた。

阿部会長: 発送が8月上旬なので、7月号のままでいいのではないかと。

審議の結果、表記を7月号とした。会員数が多少減少しているが、印刷費がそれほど変わらない。フレッシュマンズセミナー参加者にも渡しているため、発行部数は現状維持とした。

4.メールアドレスについて (立花総務部長)

個人間でのメールのやり取りも理事メールが使われている。理事全員にアドレスを公開したほうがいいのか審議を求めた。

沼田広報部長: 全員分のアドレスを把握したい。

阿部会長: 各自、私的なアドレスと公的なアドレスを使い分けられていると思う。理事のアドレスは小山副会長が管理している。

審議の結果、メールアドレスが必要な理事は事務局に問い合わせをすることに決定した。

5.ピンクリボンスマイルウォーク仙台大会

参加申込について(高橋福利厚生部長)

HPで公開する掲載内容について審議を求めた。

審議の結果、掲載内容の一部、未確定な項目があり、来週行われる推進委員会で最終確認してからHPに掲載することに決定した。

6.統一講習会について(菱沼学術部長)

統一講習会について、今年度は抜針と注腸について両方、行われるのか確認したい。

阿部会長: 統一講習会は、開始初年度は事前に抜針の講習を受けた方が優先になった。新規では受講できない可能性がある。

佐々木理事: 日程は決まっていない。

各部報告

ア 管理士班のメーリングリスト作成について

(立花総務部長)

県内の放射線管理士・機器管理士の運営を円滑にするために、JART からの名簿をもとに、各管理士にメ

ーリングリストへの登録を呼びかけ、希望者のみでメーリングリストを作成する事に決まった。

イ 日放技主催の読影セミナーについて(阿部会長)

日時:10月18日(日)

場所:東北大学病院

テーマは胸腹部の救急に関する画像診断。講師は大学病院放射線科医師と救急部医師にお願いした。技師としては、救急救命における3D作成の補助ということで、大学病院の中田充氏と小野勝範氏に依頼してある。ぜひ受講をお願いする。

臨床検査技師会と共催しエコーの講習会を8月10日に開催する。技師会のHPに掲載してあるので、興味のある方は受講してほしい。

ウ 収納庫の更新について(長谷川事務局長)

会館外にある収納庫の腐食が進んでいる。常務理事会に諮り承認され、更新した事を報告した。

エ 総務部報告(立花総務部長)

1.フレッシュマンセミナーについて

6月13日産業プラザにおいて参加者20名でフレッシュマンセミナーを開催した。セミナー参加者名簿、会計、アンケート結果について報告した。

2.日放技生涯学習カウント申請について

日放技生涯学習カウント申請状況として、宮城消化管研究会の出席者名簿提出・スキルアップカンファレンス(7月15日開催)の申請・みやぎCTリフレッシュャーズ研究会の申請を行った事を報告した。

オ 法人部報告(本館法人部長)

1.平成27年度法人部体制について

2.法人部会議

日時:平成27年6月24日(水)18:30~20:00

場所:仙台医療センター

1)平成27・28年度役員体制と役割の確認

2)活動計画について

3)各班より

- ・漏洩線量測定班…年間計画を提示した
- ・放射線管理士班…被ばく相談実習の開催を検討する。
- ・放射線機器管理士班…平成25・26年度活動報告、平成27年度活動計画を提示した。

H25年度に実施した施設調査アンケート結果において、インジェクターの日常点検率が低かった事をふまえて、インジェクター管理に対する再調査(意識調査、アンケート等)を実施し、日常点検率の向上を目標とする。また、この調査を法人部の業務調査に組み込む事でどうかとの意見があった事を報告した

3.ピンクリボンフェスティバル2015街頭キャンペーン

日時:7月19日(日)11:00~12:15

場所:JR仙台駅西口

参加者:25名 本会より八島幸子(対がん協会)、児玉修一(広南病院)、本館広樹(坂総合病院)

4.平成27年度原子力防災研修

日時:平成27年8月6日(木)、7日(金)

会場:女川暫定オフサイトセンター(宮城野区安養寺3丁目15-18)

目的:原子力災害の特徴、放射線防護の基礎知識、福島教訓と指針等に基づく原子力災害対応の基礎を理解する。

参加者:鎌倉克行(杜の都産業保健会)、太田運良(総合南東北病院)、本館広樹(坂総合病院)

5.漏えい線量測定事業…第1回理事会報告分以降

5月16日 毛利内科

5月21日 岩沼中央整形外科

5月24日 本郷医院

6月19日 名取りんくう整形外科

7月9日 名取市休日夜間急患センター

7月11日 桑島内科消化器科クリニック

ピンクリボンのデザインの自販機があるので、普及活動の一環として設置協力をお願いした。

カ 学術部報告(菱沼学術部長)

1.学術部平成27・28年度部員について

2.特別講演会

日時:平成27年5月30日 13:30~14:30

場所:仙台サンプラザ

内容:『エマジエネティクス脳科学で人間関係を築く』

講師:中村 泰彦 先生(有限会社ワイ・エー・エス 代表取締役)

参加者数:48名

1時間の短い講義時間ではあったが、人間関係を築くうえで相手の考え方、受け取り方等様々である事を認識させられ、相手の立場に立って事を進めることが重要であると考えさせられた講演会であった。

3.第21回スキルアップカンファレンス

日時:平成27年5月20日(水)19:00~

場所:仙台医療センター

メディカルトレーニングセンター2F

内容:『アブレーションについて』

対馬 光洋(フクダ電子)

『PET検査のピットホール撮影にあたり注意すること』

菱沼 誠(仙台厚生病院)

参加者数:15名(会員:15名)

フクダ電子様のご厚意により講義して頂いた心電図シリーズも、今回で終了となった。

4.第22回スキルアップカンファレンス

日時:平成27年7月15日(水)19:00~

場所:仙台医療センター

メディカルトレーニングセンター2F

内容:『乳房撮影-撮影技術と臨床画像評価基準-』

仙台赤十字病院 福田 真紀

『当院の救急撮影時の所見報告制度と実際の症例について』仙台厚生病院 菱沼 誠

参加者数:24名(会員:18名)

今回は会員以外の参加者も目立ち、いつもより多い参加者となった。企画・内容によって会員以外の放射線技師へのアピールにもなり、会員獲得への足掛かりにもなりえると感じた。

キ 福利厚生部報告(高橋部長)

表彰式祝賀会について報告した

第一支部より結婚祝い金申請があり郵送した。

コ 広報部報告(沼田広報部長)

会報発送を8月6日予定している。

サ 財務担当者報告(安彦副会長)

各支部への運営資金について、予算案から繰越金を差し引いた残金を振り込むので、振込先が確認できしだい振込をする。

支部長報告

第1支部(白鳥支部長)

10月17、18日に開催される大崎市の医療画像展について、頸動脈エコー検査を17日、本会が担当し18日を臨床検査技師会が担当することになった。

第2支部(高橋支部長)

8月27日に研修会を業務拡大と将来の展望をテーマに企画している。講師は日放技理事の児玉直樹さんに依頼した。参加協力をお願いする。

第3支部(阿部支部長)

出産育休に伴う会費免除申請を2件行った。5月27日に支部運営会議を開催し、今年度の事業の確認をした。主な事業として、医療画像展への人的支援。多施設間でCTDIを測定し学術大会で発表をする。緊急連絡網の更新。支部便りを7月13日に発送した。

第4支部(伊藤(道)支部長)

8月1日仙台市立病院で施設見学と勉強会を行う。

シ 事務局報告(長谷川事務局長)

第3支部からの2名会費免除申請については、1名は基準をみたしているので承認した。もう一名は現在調査中。

新理事で会館のカギを希望される理事は、長谷川事務局長まで申請して欲しい。

会員異動

平成27年7月22日

新入会員

柚 薫織	宮城県立がんセンター
木皿 優貴	宮城県対がん協会
松本 佑介	坂総合病院
菅野万寿美	宮城県対がん協会
阿部 圭馬	宮城県立がんセンター
石田俊太郎	宮城県立がんセンター
佐藤 恵美	宮城県立がんセンター
遠藤 武蔵	宮城県立がんセンター
佐々木美夏	富谷中央病院

再入会

なし

県内異動

岩城 賢郎	仙台市救急医療事業団 → 自宅
白鳥 久也	大崎市民病院本院
→	大崎市民病院健康管理センター
對馬 秀雄	大崎市民病院本院
→	大崎市民病院本院鹿島台分院
橋本 幹雄	仙台徳洲会病院
→	上愛子クリニック
半田 清貴	大崎市民病院本院鹿島台分院

→	大崎市民病院健康管理センター
及川 晴美	仙台総合放射線クリニック
→	石巻医師会
木村 英一	宮城厚生協会長町病院 → 自宅
永坂 利恵子	仙台厚生病院
→	仙台星陵クリニック

転出

なし

転入

なし

退会

なし

賛助会員

代表者変更
(株)日立メディコ 坂本 洋 → 松下 考幸
(敬称略)

会員数 502(461)名

長谷川事務局長:新入会員について承認を求めた。
上記について確認を行い、出席理事全員が同意した

以上、全ての審議、報告が終了し、議長の阿部会長を解任、安彦副会長が閉会の辞を述べ、21時15分、閉会した。

2015年7月22日

議	長	
会	長	阿部 養悦 (印)

議事録署名人

監	事	大山 勝彦 (印)
監	事	佐藤 直 (印)
副	会	長 前谷津文雄 (印)
理	事	山田 文夫 (印)